

INFORMATION

入園説明会

2022年4月2日～2023年4月1日生まれのお子様の保護者を対象とした、説明会です。
この説明会で募集要項や入園志願票の配布をさせていただきます。

第1回

10月15日(水)

14:30 受付 / 15:00 開始

第2回

10月21日(火)

14:30 受付 / 15:00 開始



詳細は
こちらから

ACCESS & SCHOOL BUS

■ 蒔田駅からのルート



自転車での登園可能 ※学校行事不可

所要時間	地下鉄蒔田駅	京急井土ヶ谷駅	バス停通町1丁目
	徒歩8分	徒歩18分	徒歩10分



送迎バスが
リニューアル
します!

■ スクールバス路線図



※年度によりルートは変更となります。

学校法人 横浜英和学院
横浜英和幼稚園

〒232-8580 横浜市区蒔田町124番地 TEL:045-731-2864
<https://www.yokohama-eiwa.ac.jp/kindergarten/>



横浜英和幼稚園

十

心を清め 人に仕えよ

Yokohama Eiwa Kindergarten

2026



Live together

共に生きる

幼児期は、欲求や感情を表現する力をつけるだけでなく、社会的環境の影響を大きく受け、感受性や協調性などが形成される時期でもあります。人格形成にとって大切な幼児期に、神さまと人に愛されているという大きな安心感のもと、園生活を十分に楽しみながら、個の力を育て、集団生活に導くことが大切です。本園では、楽しく遊ぶなかで、友だちを理解し、大切に思う気持ちを育てるだけでなく、自然に関心をもち大切にすることや、世界にも目を向けていけるような保育を展開します。自然と、異なる境遇の人と、共に生きるために必要なことは何かを考え、祈りながら、自分たちにできることを行おうとする、行動力のある子どもたちを育みます。



遊びを中心とした保育

神を畏れるこども(神は愛です)

P.03

やってみようとするこども

P.05

共感できるこども

P.07

心を清め 人に仕えよ

「心を清め 人に仕えよ」は学院のスクールモットーです。「心を清め」は、神さまに心を向けることで、自分の気持ちを豊かにし、心を成長させること。「人に仕えよ」は、自分のことだけでなく、お友だちや困っている人を大切に考え、感謝や優しさを届けられるようになることです。「自分は神さまから愛されている存在である」ことを土台にして、こども達の心に優しさが満ち溢れるように祈りつつ、保育をしていきます。

大切にしていること

こども一人一人は、神さまによっていのちを与えられた、かけがえのない存在であるという聖書の人間観に基づき、こどもが大切にされていることを実感し、安心して自分らしく歩むことができる環境づくりや関わりを大切にしています。

園長メッセージ

人生の土台づくりの時に



園長 岡田 直美

本園では、「神さまを思い、心を込め、心を合わせて礼拝すること」を大切にしています。お友だちが欠席の時、うれしいことがあった時や悲しい時、素晴らしい空に出会った時等、折々にお祈りをし、神さまを感じることで、神さまを信頼していくようになるのです。また水遊び、泥んこ、虫探し、制作、サッカー、鬼ごっこ等、好きな遊びに出会い、自ら考え、試し、工夫しながら心と体が満足するまで遊ぶ経験を重ねるなかで、お友だちの気持ちにも気付けるよう、お友だちと充実した園生活がおくれるように導きます。人生の土台づくりとなる大切な幼児期に、こまやかであたたかい配慮のなかで、神さまや人から愛されていると実感し、神さまからいただいている恵みに感謝し、隣人のために何ができるかを考え、おこなおうとするこどもに、共に育ててまいりましょう。

おそ 神を畏れるこども

(神は愛です)

「神は愛です」(ヨハネの手紙4章16節)は、入園をした園児が、幼稚園で初めて覚える聖書のみことばです。こどもたちは、神さまやイエスさまのお話を聞き、お祈りをするなかで、「神さまはすべてのものをおつくりになられた方であること」を知り、「ひとりひとりが神さまから愛されているかけがえない存在であること」を知ります。またいつも私たちと共にいてくださる神さまは、いつも、どんな時も私たちを愛してくださっていることを知り、大きな安心感が生まれます。神さまを信頼した安心感のある生活は、人生の土台となります。



イースター エッグハンティング

十字架につけられ亡くなられたイエスさまの復活を覚え、イースター礼拝を守ります。礼拝終了後に、命のはじまりの象徴の卵で、エッグハンティングをおこない、楽しい卵探しの時間を過ごして、イエスさまの復活をお祝いしています。



花の日こどもの日礼拝

こどもたちが、神さまと人から愛され健やかに成長するようにと、牧師先生から祝福をしていただく特別な礼拝です。礼拝後、園児は、警察署や消防署、駅、学内の給食室や警備室などにお花を届け、日ごろの感謝をお伝えしています。



収穫感謝礼拝を覚えて 豚汁づくり

神さまからいただいている秋の恵みを家庭から持ち寄り、幼稚園で育ててきた収穫物もささげて、感謝の礼拝を守ります。その一部で全園児が調理し、園庭のかまどで豚汁をつくり美味しくいただくことで、神さまからの恵みを楽しみ分かち合う時をもっています。



クリスマス礼拝 ページェント

年少組のアドベントから少しずつ、クリスマスに起こった出来事を知り、意味を考えて過ごします。その経験から、年長組ではページェントをおこないます。役の気もちを考えて演じ、イエスさまのお誕生をご家族と一緒にお祝いしています。



卒業前に 指路教会での礼拝

園生活のなかで、神さまが私たちを愛し守ってくださることを知り、お祈りができるようになっていきます。卒業前に指路教会を訪れ、牧師先生から、園生活を守り導いてくださった神さまに感謝し、卒業後も教会で礼拝が守れることを教えていただきます。



やってみようとするこども

「あれ、どうしてかな？」
「もしかしたら・・・かな？」
「ためしてみよう！」
「あれ、ちがった。なぜだろう？」
「そうか、きっと・・・」
「なんだ！ためしてみよう！」
「わかったぞ！」
「やっぱりそうだった！」

遊びの中で見つけたこと、不思議に感じたこと、考え、仮説を立て、試し、判断し、納得する・・・。

このようなことを繰り返しながら、物の性質や法則を知ったり、遊びの中に取り入れて、さらに関心を深めたりしていきます。

また、友だちと一緒に考えたり、伝えあったりすることで、思いや考えを共有する遊びを深めていきます。自分で不思議を見つけ出し、考えていく力は、学習の土台となります。



英語

学内のネイティブ教員がおこなうレッスンに、園児は大きな声で参加し、笑顔あふれる時間を過ごしています。外国人や英語に自然と触れ、耳を育て、表現する楽しさを味わいます。文化の違いを体験し、楽しくレッスンすることを大切にしています。



小学校との交流

園児が小学校を訪問したり、小学生が幼稚園に来園したりと、楽しい交流活動の場をもっています。交流活動では、小学生の心遣いや優しさに触れ、小学生が見せてくれた縄跳びに感動し、早速、縄跳びに挑戦する園児の姿が見られます。



運動

青山学院横浜英和小学校の体育専科教諭により、運動の時間が設けられています。身体発達の基礎となる幼児期に、体を動かす楽しさを感じることが大きな目的ですが、楽しみながらマットや鉄棒、ボールなどの運動種目に親しむプログラムが組み込まれています。



染め物(年長組)

藍を種から育て、たたき染め、生葉や乾燥葉で染物の経験を重ねました。緑の葉から美しい青に染まる不思議と感動を経験しただけでなく、藍の活用法も子どもたちが調べ、石鹸づくりやお茶を味わう等、幅広い経験を積みました。



共感できるこども

見つけたことを伝え合い、共に考え試し、喜んだり、悔しがったり…。友だちと共にする経験は、遊びを何倍にも膨らませてくれるのです。その中で、同じ願いをもって工夫したり、意見を調整したりして、遊びを作り上げていく力、協力して活動に取り組む力がついていきます。共感できるこどもは、相手の立場や感情を理解し、思いやりのある行動が自然ととれるので、人との関係が良好になるのです。

共感できる力が付くことは、人生の財産となります。



ピザづくり(年少組)

夏野菜の収穫の最後に、園庭に即席の竈をつくり、ピザを焼き、ウッドデッキでピザパーティーをおこないました。とても楽しい経験になったようで、お友だちと「おいしかったね。またやりたいよね。」と、笑顔で話している姿が印象的です。



おとまり保育

年長組の5月に、一泊二日、おとまり保育に出かけます。家族と離れて過ごすことに不安を覚えながらも、その不安を友だちと共に乗り越えることで、仲間意識が強くなっていきます。年長児の気もちが大きく成長する行事のひとつです。



縦割り活動

少子化社会の中では特に、異年齢児とのかわりが自然と行えるように配慮しています。この活動では、年上としての自覚や責任感が育つだけでなく、穏やかな優しさが生まれています。学年を超えた友だちができ、友だちの幅、思いやりの幅が広がります。



科学する心を育てる園庭

すごい！ふしぎ！と驚き、感動し、自然に親しみ、その自然を大切にしようとする心を育むような園庭づくりを心掛けています。植物だけでなく、小さな虫からも、驚きや感動、不思議を見つけ出し、考えたり、何度でも試したりできる園庭は、こどもたちが心と体を存分につかって遊びこめる場所になっています。

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
年少	コキア											魔女の箒をつくって空をとんじゃおう
	おもちゃカボチャ											ハロウィンカボチャをつくろう
	ブルーベリー				ブルーベリーアイス作り							
年中				枝豆								大豆にして味噌をつくろう
	そら豆	焼きそら豆	ゆでそら豆									
	キャベツ	炒めて食べよう					カブ・人参					何して食べようかな？
	じゃがいも		ポテトチップ・じゃがいも餅									
	バジル							じゃがいもとバジルのオリーブオイル炒め				
	朝顔							色の実験・染物				
年長	ヒマワリ							種をとってみよう				
	千日紅							ドライフラワーをつくろう				
	スイカ							スイカ割りしよう				
	藍の種まき					一番刈りでシルク染め	二番刈りでランチョンマットのたたき染め	石鹸づくり	軍手染め	藍茶		
	綿花の種まき							綿花収穫				かわいいかざり
サトイモ植え付け											収穫・もちもちチーズボールづくり	

※2024年度

Yokohama Eiwa Kindergarten

1日の流れ

横浜英和幼稚園の
1日の流れを見てみよう!!

保育時間 ●月火木金(9:00~14:00)
●水(9:00~11:15)



9:00
登園



10:00
午前の活動

クラスでは、礼拝。園庭や第2グラウンドでは、元気いっぱいかけっこ、なわとび、ドッジボール。クラスでも園庭でも第2グラウンドでも、静と動の活動を組み合わせて保育を行います。年中・長は1学期から年少は2学期から、楽しい英語の時間もあります。



年中組・年長組 給食

年少組 お弁当(1学期のみ)



11:30
お昼ごはん

横浜英和幼稚園で
たくさん友だちを作ろう!



13:00
午後の活動

食後のひと時も、自分たちの好きなことに取り組んだり、本や童話などのお話を楽しみながらじっくり聞いたりして、心を満たして降園です。



14:00
降園



Yokohama Eiwa Kindergarten

年間行事

横浜英和幼稚園の1年間は
どんな感じかな? 行事を見てみよう!

★マークは保護者参加行事

Spring

4月

始業礼拝★
入園式★

5月

おとまり保育(年長組)
健康診断

6月

全学年遠足(地引綱)★
花の日こどもの日礼拝★
保育参観★
プール遊び

Autumn

10月

ブレーデー★
創立記念礼拝★

11月

シオン祭★
園児招待会★
感謝祭礼拝★

12月

アドベント礼拝★
クリスマス礼拝(年少組・年中組合同)★
年長組クリスマス礼拝(ページェント)★

Summer

7月

プール遊び
1学期終業礼拝
夏期園庭開放★

8月

夏期園庭開放★

9月

2学期始業礼拝
引き取り訓練★

Winter

1月

3学期始業礼拝
保育参観★

2月

保育参観★
年長組卒業遠足
1年生招待会

3月

卒業式★
終業礼拝★



▲ 入園式



▲ 全学年遠足(地引綱)



▲ ブレーデー



▲ ページェント



▲ 卒業式

安心への取り組み

● レーザーキッズ

波浪警報以外の気象警報が発令された場合や、園長が危険と判断した場合は、あらかじめ登録をいただいているメールアドレスやアプリケーションに、臨時休園・緊急降園のお知らせを配信いたします。またこのアプリケーションで、簡単に欠席連絡や、預かり保育の申し込み、バス到着時の連絡受信などが可能です。

● 防犯対策

園舎にはオートロックの出入口や防犯カメラの設置、カメラ付きインターフォンなどで防犯対策を行っています。また各家庭に1枚のIDカードをお渡しし、送迎時に提示していただくことで、おこさまたちの安全を守っています。

● 防災対策

避難訓練は、各学期に1回以上、地震や火災などを想定して行なっています。第2グラウンドに避難することも想定し、グラウンド内に簡易テントや簡易トイレを用意しています。また園舎内には園児一人につき3日分の食料と水、寝袋などの防災用品を備蓄しています。なお各保育室には必要な防災用品を備えています。スクールバス内には、飲料水、レスキューシートの他、災害時にも幼稚園と連絡ができるようハザードトークを備えています。災害時にはレーザーキッズを利用して、幼稚園の状況をお伝えできるように努めます。